

○山口市住居表示審議会条例

平成17年10月1日

条例第15号

(趣旨)

第1条 この条例は、山口市住居表示審議会の設置、任務、組織及び運営に関する事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、本市に山口市住居表示審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(任務)

第3条 審議会は、市長の諮問に応じ、住居表示に関する法律(昭和37年法律第119号)の施行に関する重要事項を調査審議する。

(組織)

第4条 審議会は、委員15人以内で組織する。

(委員)

第5条 委員は、次に掲げる者のうちから、必要の都度、市長が委嘱する。

- (1) 関係地区の住民の代表者
- (2) 関係行政機関の職員並びに公共的団体の役員及び職員
- (3) 学識経験を有する者
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者

2 前項に掲げるもののうち、その職により委嘱された委員が、その職を有しなくなったときは、委員の職を失う。

(任期)

第6条 委員は、当該諮問に係る審議が終了したときに、解嘱されるものとする。

(会長及び副会長)

第7条 審議会に、会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(幹事)

第8条 審議会に幹事若干人を置くことができる。

2 幹事は、市の職員のうちから市長が任命する。

3 幹事は、審議会の所掌事務について、委員を補佐する。

(庶務)

第9条 審議会の庶務は、市長が定める機関において処理する。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、審議会の議事及び運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この条例は、平成17年10月1日から施行する。